

半期開示情報
＜ ディスクロージャー誌 ＞

（ 令和 7 年 4 月 1 日～令和 7 年 9 月30日 ）



山形おきたま農業協同組合

令和7年9月期 半期開示

1. 地域貢献の全般に関する事項

○ 協同組織の特性

当JAは、米沢市、南陽市、長井市、高畠町、川西町、白鷹町、飯豊町、小国町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

<農業支援>

農業を取り巻く環境が変化するなか、農業所得の増大と農業生産の拡大に向け「中期経営計画2023」最終年度の取り組みを実践しています。

令和7年度の水田農業対策は、米の需給均衡と価格の維持に向け関係機関と一体となり「需要に応じた米生産」に取り組み、オール山形のもと「生産の目安」に即した計画生産をすすめるとともに、主食用米の作付け上限に向けた市町間の調整について置賜管内地域農業再生協議会へ働きかけを行いました。また、水田フル活用による所得確保のため、えだ豆・アスパラ・きゅうりを重点作物に土地利用型作物関連機械の導入費用を支援し生産拡大を推進しました。

地域農業を牽引する担い手確保と支援を目的に「担い手を明確にした支援」を継続し、農作業の効率化・労力軽減を後押ししました。また、部門間を横断した情報共有のもと、新規就農者を定着させるため「新規就農者確保・定着に向けた支援」を継続しました。

今夏は6月より続く記録的高温と少雨により農畜産物の生育不良や品質低下、収穫量の減少が懸念されたことから、高温渇水対策本部を設置し県に対し支援を要請するとともに、被害実態把握のための調査や技術対策の指導ならびに、被害防止に向けた資材購入費や農業用水確保に要した燃料費の一部を支援しました。

農政活動においては、令和7年1月からの豪雪により果樹全般に多大な被害が発生したことから、山形県議団農林水産常任委員との意見交換において被害状況と生産現場の要望を十分踏まえた支援について要請しました。また、8月のJAグループ山形「食料・農業・地域政策推進山形県要請集会」には管内より多くの農業者が参加し、改正食料・農業・農村基本法・基本計画の実効性を確保し、食料安全保障を将来にわたり確立するため初動5年間の農業構造転換集中期間における万全な施策と予算総額の増額を政府に対し強く働きかけを行うよう県選出国會議員に要請しました。

<教育文化活動>

食農教育活動を通じた地域との接点強化を目的として、今年度もJAアグリスクール「ちやぐりんキッズクラブ」を実施しました。管内の小学3～6年生51名が参加し、田植えや稲刈りをはじめとする農産物の収穫体験等、多岐にわたる体験学習に取り組みまし

た。具体的には、食育活動として野菜をより美味しく食べるためのマヨネーズ作りを実施し、食の重要性を再認識する機会としました。また、置賜農業高等学校の生徒との交流を通じて、将来的な担い手育成に資する意識醸成にもつながる活動となりました。

広報活動においては、広報誌のリニューアルを行い、地域で活躍する農業者に焦点を当てた紹介記事を充実させました。さらに従来の読者層以外にも当JAの活動を広く認知いただくため、SNSプレゼントキャンペーンを実施するなど、新たな繋がり創出と産地ブランドの浸透を図る取り組みを進めております。

○ 組合員数、出資金 (単位：人、百万円)

資 格 区 分	令和7年3月末	令和7年9月末	増 減
正 組 合 員 数	18,035	18,054	19
個 人	17,863	17,875	12
法 人	172	179	7
准 組 合 員 数	11,126	11,148	22
個 人	10,403	10,423	20
法 人	723	725	2
合 計	29,161	29,202	41
出 資 金	4,259	4,259	0

2. 地域からの資金調達状況

○ 貯金残高 (単位：百万円)

種 類	令和7年3月末	令和7年9月末	増 減
流 動 性 貯 金	96,245	96,614	369
定 期 性 貯 金	56,022	62,339	6,317
そ の 他 の 貯 金	39	44	5
合 計	152,306	158,997	6,691

(注) 1. 流動性貯金＝普通貯金＋貯蓄貯金＋通知貯金

2. 定期性貯金＝定期貯金＋定期積金

3. 地域への資金供給状況

○ 貸出金残高 (単位：百万円)

種 類	令和7年3月末	令和7年9月末	増 減
組 合 員	46,367	47,147	780
地 方 公 共 団 体	4,088	4,288	200
そ の 他	1,641	1,607	△ 34
合 計	52,096	53,042	946

○ 制度融資取扱い状況 (単位：百万円)

種 類	令和7年3月末	令和7年9月末	増 減
農 業 近 代 化 資 金	1,785	2,125	340
そ の 他	443	445	2
合 計	2,228	2,570	342

《貯金商品一覧表》

商品の種類		商 品 内 容		
		預け入れ金額	預け入れ期間	特 徴
当 座 性 貯 金	当 座 貯 金	1円以上	制限なし	・会社や個人事業主の皆様の手形、小切手の決済口座用
	普 通 貯 金	1円以上	制限なし	・給与や年金等の自動受取や公共料金の自動支払口座用 ・キャッシュカードでのお取引や、サイフ代わりに安全・確実な口座
	普通貯金無利息型（決済用）	1円以上	制限なし	・無利息 ・貯金保険制度により、全額保護
	J A 教育資金 贈与専用口座	1円以上 1,500万円以下	貯金者が 30歳に達した日	・30歳未満の個人で、贈与契約書により直系尊属（曾祖父母、祖父母、父母等）から贈与を受けた教育資金の専用口座
	納 税 準 備 貯 金	1円以上	制限なし	・納税資金の準備口座
	貯 蓄 貯 金	1円以上	制限なし	・金額階層の金利を適用する変動金利型商品
	通 知 貯 金	5万円以上	8 日 以上	・一週間後にご自由に解約可能な貯金
定 期 積 金	定 期 積 金	1回当りの 最低掛金額 1,000円以上	最低6ヶ月 最長10年	・お客様の資産形成をお手伝いする便利な貯蓄商品 ・教育、住宅、旅行等の準備資金
定 期 性 貯 金	期 日 指 定 定 期	1円以上 300万円未満	1 年 以上 3 年 以下	・個人の方だけにご利用いただける1年複利定期。1年の据置期間経過後は、解約日を指定すると解約可能な貯金
	ス ー パ ー 定 期	1円以上	定型方式 1・3・6ヶ月 1・2・3・4・5年 期日指定方式 1ヶ月超5年未満	・1ヶ月から5年までの預け入れ期間が選択できる定期貯金 ・3、4、5年物の複利型は半年複利の商品
	大 口 定 期	1,000万円以上	同 上	・1,000万円以上のお預け入れの定期貯金
	変 動 金 利 定 期	1円以上	3 年	・ご契約日から半年毎に、金利が自動的に見直される便利な定期貯金
	譲 渡 性 貯 金 （ N C D ）	1,000万円以上	定型方式 1・3・6ヶ月 1・2・3・4・5年 期日指定方式 7日以上 5年未満	・1,000万円以上からお預け入れできる商品 ・期間内に他に譲渡し換金できる
組 み 合 わ せ 商 品	総 合 口 座	・普通貯金と定期貯金を1冊の通帳にセットした、便利で有利な商品 ・普通貯金の残高が不足しても定期貯金の90%（最高200万円）まで自動的にご融資		
	積 立 式 定 期	・毎月一定額をスーパー定期や期日指定定期貯金としてお預かりし、一部支払い・明細支払い・概算金支払いや、契約期間満了後に一括して受取ることもできる商品		
	財 形 貯 金	・毎月の給料（ボーナス）から一定額を天引きで積み立てる勤労者向けの有利な貯蓄商品 ・種類は「一般」、「年金」、「住宅」の3種類があり、「年金」と「住宅」は利子非課税制度（1人550万円まで）の適用を受けることができる		

《貸出商品一覧表》

資金の種類	融資限度額	融資期間	資金の内容
住宅ローン (一般型)	2億円	3年以上50年以内	・住宅の新築、購入、増改築、宅地の購入資金、諸費用 ・固定、変動、金利選択型
住宅ローン (100%応援型)	2億円	3年以上50年以内	・住宅の新築、購入、増改築、宅地の購入資金、諸費用 ・固定、変動、金利選択型
住宅ローン (借換応援型)	2億円	3年以上40年以内 (現在借入中の残存期間内)	・他金融機関からの借換資金と諸費用 ・固定、変動、金利選択型
リフォームローン	1,500万円	1年以上20年以内	・住宅の増改築、改装、補修のほか幅広い住宅関連設備資金、空き家解体(10年以内) ・固定、変動、金利選択型
賃貸住宅ローン	4億円	1年以上30年以内 (現在借入中の残存期間内)	・賃貸住宅等の建設、増改築、補修資金 ・他金融機関からの借換資金と諸費用 ・固定、変動、金利選択型
マイカーローン	1,000万円	6ヶ月以上15年以内	・自動車購入、車庫建設等の自動車関連資金
教育ローン	1,000万円	6ヶ月以上15年以内	・大学、短大、高校等の進学に要する一切の資金
多目的ローン	500万円	6ヶ月以上10年以内	・組合員が生活に必要とする資金
カードローン	300万円	契約1年 (更新型)	・生活に要する一切の資金 ・一定の極度額を設定し、その範囲内で随時貸越、約定返済方式
営農ローン	500万円	1年以内 (自動更新)	・営農および生活に必要な資金 ・一定の極度額を設定し、その範囲内で随時貸越
農業近代化資金	個人1,800万円 法人2億円	認定農業者15年以内 (据置期間7年以内) 認定農業者以外15年以内 (据置期間3年以内) 認定新規就農者17年以内 (据置期間5年以内)	・農舎、農機具、家畜購入等の幅広い農業関連資金 ・国、県の利子補給がある低利資金
J A農機ハウスローン	1,800万円	1年以上10年以内 (据置期間3年以内)	・農業機械、ハウス施設等の取得資金及び他金融機関の農機具ローンの借換資金
担い手応援ローン	3,000万円	1年以内 (自動更新)	・(個人) 農業生産に直結する運転資金 ・(法人等) 農業経営に必要な運転資金 当座貸越
短期事業資金	事業費の範囲内	1年以内	・事業運転資金等短期返済の一般資金
長期事業資金	事業費の範囲内	1年以上30年以内	・設備資金等の長期返済の一般資金
アグリマイティ資金	貸付規則の範囲内	長期：原則10年以内 (据置期間5年以内) 短期：1年以内	・組合員、農業者等が行う営農全般にかかる資金
スーパーS資金	個人500万円 法人2,000万円	1年以内 (5年の範囲内で自動更新)	・農業経営改善計画の達成に必要な運転資金(認定農業者に限定)
これらの他、制度資金・日本政策金融公庫の融資相談、取次業務を行っています。			

4. 文化的・社会的貢献に関する事項

◇ 社会貢献活動（社会的責任）

- ① 環境問題への取り組み
 - ・農業用使用済プラスチックの回収
- ② 各種募金活動、公益団体等への寄付
- ③ 犯罪被害者支援活動
- ④ 献血活動

◇ 地域貢献情報

- ① 安全・安心な地域づくりへの取り組み
 - ・自然災害時に地域住民の安全・安心を確保するため、J Aの施設の一部を一時避難所や救援物資の保管場所として提供する協定の締結
 - ・「J A地域みまもり隊」の設置
 - ・青色回転灯装備車両によるパトロールの実施
- ② 交通安全啓蒙活動
 - ・管内3市5町へのカーブミラーの贈呈（昭和48年度からの累積数量2,364基）
 - ・中高生を対象にした「自転車交通安全教室」の開催
- ③ 地域環境美化の維持活動
 - ・役職員による支店や施設周辺道路、公共施設での清掃ボランティア活動の実施
- ④ 地産地消への取り組み
 - ・毎日朝採りの新鮮で安全・安心な野菜や果物、花・加工品の提供
 - ・学校給食やこども食堂への管内産農畜産物の提供
- ⑤ 食農教育への取り組み
 - ・アグリスクール「ちゃぐりんキッズスクール」の実施
 - ・J A青年部を主体とした食農教育活動の実施
- ⑥ 各種相談会の開催
 - ・無料税務相談、無料法務相談を毎月開催
 - ・年金セミナーの開催
- ⑦ 「おきたまオリジナルブランド商品開発プロジェクト」による商品開発・販売
 - ・第1弾(平成28年発売)：「山形グミ おきたまデラウェア」
 - ・第2弾(平成29年発売)：「山形おきたまデラウェア アルコールフリー」
 - ・第3弾(平成30年発売)：「おきたまデラまめ」
 - ・第4弾(令和2年発売)：「デラ雪」
 - ・第5弾(令和3年発売)：「おしどりミルクケーキ ぶどう味」（コラボ商品）
 - ・第6弾(令和6年発売)：「オランダせんべい枝豆にんにく味」

◇ 利用者ネットワーク化への取り組み

- ① 年金友の会
 - ・グラウンドゴルフ大会、ワナゲ大会等の開催
 - ・川柳大会の開催
- ② J Aスマホ教室の開催

◇ 情報提供活動

- ① J A広報誌「みらくる」の発行
- ② 「ふれあいデー」の実施(毎月全職員が組合員宅を訪問)
- ③ プロモーションビデオの作成

○ 店舗体制

(令和7年12月末現在)

店 舗 名	住 所	電話番号	A T M 設置台数
<本 店>			
本 店	999-0121 川西町大字上小松978-1	0238-46-3135	
<米沢市>			
米 沢 中 央 支 店	992-0005 米沢市窪田町藤泉129-1	0238-36-0211	1 台
米 沢 支 店	992-0012 米沢市金池3-1-55	0238-22-0430	1 台
<高畠町>			
た か は た 支 店	992-0351 高畠町大字高畠398	0238-52-0057	2 台
<南陽市>			
南 陽 支 店	992-0472 南陽市宮内864	0238-45-3001	2 台
<川西町>			
川 西 支 店	999-0121 川西町大字上小松1735-1	0238-42-3125	2 台
<長井市>			
あ や め 支 店	993-0035 長井市時庭1855-3	0238-83-3511	1 台
<白鷹町>			
白 鷹 支 店	992-0832 白鷹町大字荒砥乙726-1	0238-85-2126	
<飯豊町>			
飯 豊 支 店	999-0602 飯豊町大字萩生528	0238-72-2007	1 台
<小国町>			
小 国 店	999-1361 小国町大字栄町44-1	0238-62-2092	1 台

店舗外A T M設置台数23台

市 町	設 置 場 所	市 町	設 置 場 所
米 沢 市	米 沢 愛 菜 館	川 西 町	旧 吉 島 ふ れ あ い セ ン タ ー
米 沢 市	旧 米 沢 南 取 次 店	川 西 町	旧 玉 庭 取 次 店
米 沢 市	館 山 選 果 場	長 井 市	旧 長 井 出 張 所 (2 台)
米 沢 市	旧 米 沢 東 出 張 所	長 井 市	あ や め 支 店 経 済 事 務 所
高 畠 町	旧 屋 代 支 店	長 井 市	旧 西 根 出 張 所
高 畠 町	旧 和 田 取 次 店	白 鷹 町	旧 蚕 桑 支 店
高 畠 町	旧 糠 野 目 出 張 所	白 鷹 町	白 鷹 ふ れ あ い 広 場
南 陽 市	旧 赤 湯 出 張 所	白 鷹 町	旧 鮎 貝 取 次 店
南 陽 市	ヨ ー ク ベ ニ マ ル 南 陽 店	白 鷹 町	東 根 地 区 公 民 館
南 陽 市	ヤ マ ザ ワ 南 陽 店	飯 豊 町	飯 豊 町 あ ー す
川 西 町	本 店	飯 豊 町	中 津 川 白 川 荘

5. 農協法および金融再生法に基づく開示債権(単体)

(単位：百万円)

債 権 区 分	令和7年3月末	令和7年9月末	増 減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	693	651	△ 42
危 険 債 権	487	492	5
要 管 理 債 権	44	42	△ 2
正 常 債 権	50,984	52,274	1,290
合 計	52,208	53,459	1,251

(注) 令和7年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、令和7年3月末時点の債権額を基準として、令和7年9月末時点の残高に修正しています。
2. 令和7年3月末から令和7年9月末の間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、令和7年9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

6. 単体自己資本比率

令和7年3月末	令和7年9月末(推計値)
12.58%	12%程度

(注) 令和7年9月末の単体自己資本比率(推計値)は、令和7年3月末の自己資本額、信用リスク・アセット額、オペレーショナル・リスク相当額を基準に、令和7年9月末までの資産増減から推計した信用リスク・アセット増減額を令和7年3月末の信用リスク・アセット額に加減し算出しています。

7. 主要勘定の状況(前年度9月末・3月末、当年度9月末)

(単位：百万円)

種 類	令和6年9月末	令和7年3月末	令和7年9月末
貯 金	153,829	152,306	158,997
貸 出 金	53,050	52,096	53,042
預 け 金	83,398	79,573	83,632
有 価 証 券	7,106	7,783	7,503

8. 有価証券等時価情報

【有価証券】

(単位：百万円)

保 有 区 分	令和7年3月末			令和7年9月末		
	帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益
売 買 目 的	—	—	—	—	—	—
満 期 保 有 目 的	245	251	6	237	241	4
そ の 他	7,549	7,538	△ 11	7,346	7,266	△ 80
合 計	7,794	7,789	△ 5	7,583	7,507	△ 76

(注) 1. 令和7年9月末の有価証券の時価は、令和7年9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2. 帳簿価額は、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しています。